

一 興業ノ監督ニ職員ニ長並ナシムル事

要 求

據ニ正副常務ニ請フ口腹ニ以テ式ノ要求モシ
並中謝絶ハ十月二十五日正工組監督津谷一彦氏升奏イマモ本
ノ精々聞キ會振成直モニ於人ノ經營ニテハ手ノテハイ思シ職工
以テ迄勝ハ一千圓少勝ハ百圓ニ益與シモ益々職工中ノ内ニハ投資
其ヲ續シモ、其額振員、職工一同ニ會振目リシテ獎勵金ノ分目モ
ツキエホノ一ニモ一イマモ益々振員
英國、米國、歐典ニテ投資百餘萬圓ニ得「ト」ニシテイマモ
テハ常態短縮對正副常務ハモ投資募集ノ益々本半價代並ナシモ
漸々ニシテ半四正代ノ適當ニ勝々漸次不減ノ形勢ヲモツル、會振
モ亦スハ東洋銀行會振ニ營業土其端スハ事並ハハ適當金ノ限キモ
注シツテツモモ波二三半前モリ日本銀行會振ハ資本金四百萬圓
ハモ以テ萬能其マテツモ四正半前ハ兩振共ニ商業土ノ要請ハ

財團ニ大協調會大改支所

三 全職工ニ對シ給料男工三割、女工二割十一月一日ヨリ昇給ノ事

處ガ五島常務ハ直チニ其場テ月下ハ憐寸業不振ノ場合デアルカラ
要求ハ入レル事ハ出來ヌカ其内何ントカスルトノ回答ヲシタル處
代表モ之ヲ諒トシテ其場ヲ引揚ゲ全職工ニ報告シタル處全職工モ又
之ヲ諒トシタルモノカ本月二十五日迄ハ何事モナク業務ニ從事シ
テ居タガ二十五日ノ朝工場ニ出場スルト同時ニ全職工ハ三々伍々
ニ集合シ就業セザルガ爲メ西岡職工課長ガ現場ニ馳付此ノ理由ヲ
糺シタル處職工等ハ並ニ要求ノ件ニ對シ今日迄何等ノ回答ガナイ
爲デアルト陳述シタガ爲西岡課長ハソナ譯ナラ怠業セズトモ正
當ノ手續ヲ以テ提出スル事ガ穩當デアルト説イタ爲職工等モ之ヲ
諒トシ改メテ書類ヲ以テ要求スル事ニ決定シ同日ハ工場ヲ休業ジ
テ全職工ハ工場ヲ引揚ゲタガ翌二十六日全職工ハ平素ノ通り出勤
就業シタガ爲怠業ハ一日限りデアツタ。